

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和2年度

## 1 基本情報

公の施設名	相模原市立東林ふれあいセンター
指定管理者名	公益財団法人 相模原市まち・みどり公社
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで
施設設置条例	相模原市立ふれあいセンター条例
施設の設置目的	市民の健康の保持及び増進並びに高齢者の福祉の向上に寄与するための施設 (相模原市立ふれあいセンター条例第2条)
施設概要	所在地:相模原市南区東林間1丁目22番17号(林間公園内) 構造:鉄骨造2階建 建築面積:680㎡ 延床面積:1,245㎡
施設所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 高齢・障害者福祉課

## 2 管理実績

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人)	83,355	88,349	82,808	374			
利用料金合計(円)	1,882,508	1,910,045	1,644,111	15,675			

※令和2年度は令和2年4月1日～令和3年1月3日、令和3年1月8日～3月21日の期間で休所。(14日間の開所)

## 3 成果指標の達成度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
評価対象外	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度のほとんどの期間を休所としたことから、評価対象としない。※令和2年度の休所期間:令和2年4月1日～令和3年1月3日、1月8日～3月21日(14日間の開所)

### 指標1

指標名(単位)	施設利用率(夜間を除く)
指標式と指標の説明	専用利用に係る承認件数/専用利用申し込み可能件数(夜間を除く)

項目(単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値(%)	67%	67%	82%	83%	83%	84%	84%
実績値(%)	82.0%	76.8%	73.0%	78.0%	77.0%	※17%	
達成度(%)	122.4%	114.6%	89.0%	94.0%	92.8%	※20.2%	

※令和2年度は開所期間(14日間)の実績値及び実績値

#### 4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
評価対象外	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度のほとんどの期間を休所としたことから、評価対象としない。※令和2年度の休所期間:令和2年4月1日～令和3年1月3日、1月8日～3月21日(14日間の開所)

##### 市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
新型コロナウイルス感染症拡大防止のための施設休所に伴い、未実施。			

##### 企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
新型コロナウイルス感染症拡大防止のための施設休所に伴い、未実施。			

##### 自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
新型コロナウイルス感染症拡大防止のための施設休所に伴い、未実施。			

## 5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
評価対象外	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度のほとんどの期間を休所としたことから、評価対象としない。※令和2年度の休所期間：令和2年4月1日～令和3年1月3日、1月8日～3月21日(14日間の開所)

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	開所日が少なく、定量的なデータが取れないことから中止とした
目標値の基準	90%(利用満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計割合)

項目 (単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値 (%)	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
実績値 (%)	96%	95%	97%	97%	98%	—	
達成度 (%)	107.0%	105.2%	107.4%	108.1%	109.2%	—	

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
ご意見箱の設置	通年	施設1階と2階にご意見箱を設置し、利用者からの意見要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については、掲示板にて公開し、回答した。

## 6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	本体事業収支、全体収支ともに黒字であり、団体本体の経営状況についても特段の問題がないため、「S」評価とする。

施設の収支概要	※直近3年間について記載	(千円)	
項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収入 (a)	39,481	39,796	44,100
指定管理料	37,433	37,799	38,166
利用料金収入	1,910	1,644	19
その他の収入	138	353	5,915
支出 (b)	38,688	38,216	35,485
人件費	21,311	21,879	18,714
本社管理経費	3,080	2,392	3,810
その他の支出	14,297	13,945	12,961
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	793	1,580	8,615
自主事業収入 (d)	709	662	0
自主事業支出 (e)	635	661	1
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	74	1	-1
全体収支 【(c)+(f)】	867	1,581	8,614
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度の指定管理料返還分190千円については含めていない。</li> <li>その他収入の増額要素は、市から協力金1,100千円、コロナ対策補助金595千円、国からの助成金4,219千円が交付されたもの。</li> <li>自主事業収支の減額は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全事業を中止したため。</li> <li>令和2年度分の指定管理料返還分については現在算定中。</li> </ul>		

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

**7 管理業務の履行状況**

検査方法	指定管理者へのヒアリング等により検査を実施
実施時期	令和2年9月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

## 8 指定管理者の自己評価

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、令和2年4月1日～12月28日及び令和3年1月8日～3月21日にかけて長期休所となったことで、開所した日は数日間となった。財務面では、消耗品費（新聞購料）、委託費（館内利用指導業務、その他廃棄物処理業務）、使用料及び賃借料（カラオケ装置賃貸借）などの契約を見直し、支出の減少に努めた。また、電子抽選会をはじめ、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として有料部屋用消毒セットの貸出、機能回復機器利用後の消毒、ビニールシートの設置、館内の一斉消毒及び換気（3回／日）、利用案内アナウンス（4回／日）など利用者が安心して来所できるよう環境の整備に努めた。

## 9 所管課意見

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度のほとんどの期間を休所としたことから、成果指標の達成度や事業の実施状況等の実績について、本年度のモニタリングでは評価の対象外とした。
- ・施設の再開にあたって、同感染症対策を十分に実施した上で、スムーズに開所した点について高く評価できる。また、休所期間中においては、指定管理料の削減に努めたことについても高く評価できる。（指定管理料の返還額については現在精査中）
- ・今後も同感染症拡大防止に留意しながら、利用者との良好な関係を維持しつつ、コロナ禍の新しい生活様式に即した事業を提案・実施を期待する。

## 10 選考委員会意見

- ・休所期間中、費用削減に取り組んだ点、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施した上で、混乱なく施設を再開した点について評価できる。
- ・施設が長期間に渡って休所したため、利用者の「施設離れ」が懸念される。既存利用者に対して、安心して利用いただける施設であることを訴求していくと共に、地区と連携した積極的な周知活動を行う等、成果指標達成に向けた主体的な取り組みを引き続き推進していただきたい。

### 総合評価（自動判定）

評価対象外